

みんなの力を活かす

# 防災講座

～地域防災キーパーソンはじめての一步～

10月28日(日)  
14時～16時半

ところ：ふれあい福祉センター  
(高岡市博労本町 4-1)

**参加無料**

\*駐車場が限られるので、チームでお乗り合わせの上お越しください。

**高岡初!**

地域から男女各2人・計4人チームで参加する防災講座！  
平常時から、老若男女一緒に考える地域防災体制をつくろう！  
1人では難しくても、チームなら、地域で実践を広げていける！

東日本大震災では、  
多くの高齢者が避難生活で  
「関連死」されたそうよ。

介護・育児・衛生に必要な  
対策・支援を考えなくちゃね。  
地域で詳しいのは誰かな？

障害のある人や外国語を  
使う人へ必要な配慮や  
支援は何かな？

トイレは命・健康問題に  
直結！  
きれいに明るく、  
安心できるようにするには？  
トイレ必要数は国際基準で、  
男女比1:3だって！

富山県の「防災士」は  
約1200人、うち女性は約120人。  
お隣石川県では女性の防災士が  
約1000人いて、  
さらに増やすそうだよ！

高岡でももっと、  
計画段階から多くの女性に  
加わってもらわなきゃね。

食事のアレルギー対応は？  
糖尿病・高血圧の人は？  
ノロウイルスとか  
感染症対策は？

下着や生理用品の  
配り方はこうしたらいいのでは？  
子どもたちへの支援は？

講師から、上記の重要ポイントについて詳しく聞いて、チームで話し合います！

- 現場でわかった避難所の課題、生の情報が聞けます！
- 課題の対策を知ることができます！
- その場で、いろいろな相談ができます！
- 様々な地域からの防災チームと交流できます！

進行 大坪 久美子(Nプロ理事長)

講師 浅野 幸子(あさの さちこ)さん

減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表  
早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員

専門は地域防災。現場と政策両方の活動に取り組み、全国で年間100前後の講演活動を行う。

阪神・淡路大震災支援の学生ボランティアから国際協力NGOのスタッフとなる。法政大学院修士課程修了(政策科学修士)し、2011年東日本大震災女性支援ネットワークに参加。2014年から現職。内閣府の「避難所運営マニュアル」等の策定委員も務める。



申し込み  
問い合わせ

TEL:090-3765-1493 E-mail:npro@live.jp (Nプロ)

※FAXの場合は、0766-20-1815(高岡市男女平等・共同参画課)までお願いします。  
※チーム代表者氏名、住所、連絡先、他のチームメンバーの氏名等を添えて、上記までお申込みください。  
※託児についてはNプロにお問い合わせください。

参加申込用紙  
申込用紙は  
裏面へ

主催

男女共同参画の地域防災推進チーム \*下記5つの構成団体で取り組んでいます。

- NPO法人Nプロジェクトひと・みち・まち(通称:Nプロ HP:http://www.npo-npro.com/)
- 地域女性ネット高岡
- NPO法人富山県防災士会
- 高岡市総務課危機管理室
- 高岡市男女平等・共同参画課
- 高岡市男女平等推進センター

FAX連絡票

FAX番号:0766-20-1815

(高岡市男女平等・共同参画課)

平成30年度高岡市市民共創チャレンジ事業

みんなの力を活かす

# 防災講座

～地域防災キーパーソンはじめの一步～

## 参加申込み用紙

申込み〆切

9月15日(土)

チームづくりについて

町内・職場・活動仲間など、老若男女・・・  
男女2名ずつ4人チームならどんなつながりのチームでもOKです。

2018年 月 日

ふりがな					
代表者氏名					
地域校下	校下	性別		年代	
住所	〒				
電話	( )	FAX (あれば)	( )		
Eメール					
チーム名	※4人チームの名前をつけてください。町内名や団体名等でもOKです。				
チームメンバー  代表者以外のメンバーについてお書きください。 (メンバーは代表者を含め男女2人ずつ)	氏名		性別		
	氏名		性別		
	氏名		性別		
10/28 講座当日にむけ、講師へのご質問などありましたらお書きください。					

※電話・Eメールでのお申込みは、上記項目について以下へご連絡ください。(FAXは上記番号まで)  
問い合わせ先:TEL:090-3765-1493 E-mail:npro@live.jp (NPO法人Nプロジェクトひと・みち・まち)  
※個人情報、大切に管理し、第三者へ提供することはありません。